

人 チーム 制度

良好な仕事と家庭の両立のために

(株) 日建技術コンサルタント水工技術部 T. Wさん



今回ご紹介するのは(株)日建技術コンサルタントで設計補助の仕事に携わるT. Wさん。2007年にご主人とご結婚され、現在、5歳のお子さんを育てていらっしゃいます。

プロフィール

氏名 : T. W
 所属 : 本社 水工技術部
 勤続年数 : 10年
 資格 : SXF 技術者、MOS
 居住地 : 大阪府
 家族構成 : 夫、子
 勤務状況 : 育児短時間勤務(時短)

これまでの経歴を簡単に教えてください。

1992年4月に某建設コンサルタント会社に入社、測量課と上下水道課に所属し13年間勤務。2005年に結婚に向け居住を姫路から大阪へ移し就職活動。2006年に現在の日建技術コンサルタントに再就職が決まり、下水管路設計部に配属。1年後に結婚、2011年3月に待望の男の子を出産。1年間の育児休暇取得後、職場復帰。2014年からは河川砂防チームに所属しています。

現在のチームでの主なお仕事を教えてください。また、大変なことはありませんか？

現在は、主に河川、砂防の設計補助としてCAD製図や簡単な数量計算、チーム内の事務処理補助の役割を担っています。河川、砂防といっても護岸もあれば砂防ダムもある、基礎調査に測量データの編集と多岐に及んで大変ですね。

毎日、出勤前の朝食準備や帰宅されての夕飯準備など大変かと思いますが、ご主人とはケンカになったりしませんか？

料理はあまり得意ではないので大変ですが、なんとか頑張っています。主人とは同業者なので、仕事事情もお互いに理解出来ますし、休日にはたまに食事を作ってくれたりします。現在、主人は名古屋勤務となり単身ではないのですが、ほとんどが出張で平日いないことが多いです。ケンカはもちろんないとは言いませんが、私がお子様にご飯を食べさせることに必死ですね。思った通りに動いてくれないので、朝はとにかく大変です。三人姉妹で育った私には、男の子の思考・行動が理解不能です。普段、私が怒ってばかりいるので、主人は子供にとっても優しいです。主人のいない日が多い分、家族での食事はそろって食べるようにしています。

効率的な働き方や突発的な残業を防止するために工夫していることや秘訣などありますか？

スケジューラーの活用と、工程会議での分担調整に参加することです。仕事は複数の設計主担当からの指示に従って実施するので、以前は業務工程によっては重複したり無理な作業期間の設定になったりと、思うようにならない事も多々ありました。この問題はチーム全体の問題でもあったので、今ではチームの工程会議や打合せには役職・役割に係らず全員出席で行うようにして、その場で問題のある工程や作業を是正するか作業分担を調整するかするように改善されました。

あとは、重要なスケジュールがあるときは事前に登録(申告)しておくことです。チーム内で分担調整すると言っても直前では融通が利きにくくなりますから。

上司やチームの皆さんは協力的ですか？

協力的だと思います。実際に突発的な残業や工程的に無理な仕事は殆どありません。チームの人達も融通の利く人が多く、質、あるいは量で問題のある作業は一部を設計主担当の方が自分で処理してくれたりします。これも個人的な事では無く、役割に応じた働き方になるようチーム全体でフォローし合っている結果です。

いろいろな制度があると思いますが、チーム内での分担調整やチーム内でフォローし合うという空気感というのが重要なんだと思います。



ということは、仕事と家庭を両立する秘訣は家族とチームとのバランス感で、重要なのは各制度の根幹にある多様な働き方への意識高揚ですね？

そうなりますかね。時には家族に我慢してもらうこともあるだろうし、家族の急病等でチームに無理をお願いすることもあります。各種制度はあくまで枠組みだと思いますので、それを活用する人、そして周囲の人達の意識というものが大事なんだと思います。

最後に、今後、育児をしながら勤務を続けようと考えている後輩へ何かアドバイスはありますか？

制度は制度として有効に活用するのは前提として、支えてくれる周りの人達とのコミュニケーションの中で、自分の希望するライフスタイルと、自分が求められる仕事量や技術量等についての話をすること、そして、職場や家庭が、その話ができるような空気感になるよう日頃から意識する事も必要かも知れませんね。